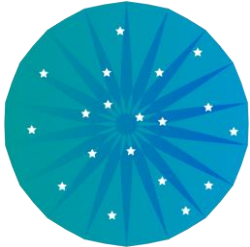
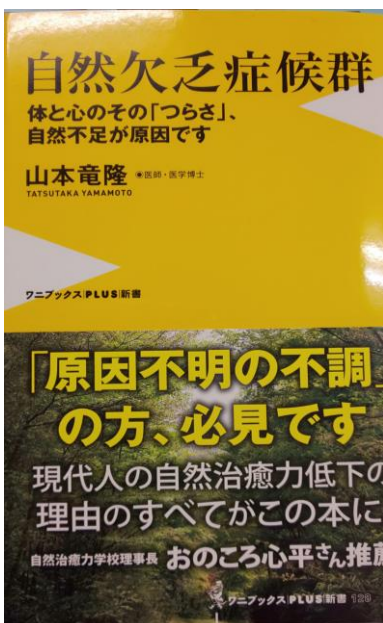


ホリスティック医学の一つの柱となるのが、環境の要因といわれる領域です。



この講座では、富士山・朝霧高原において、自然欠乏症候群の問題を提唱され、「田舎型ホリスティック医学」の可能性を追究されている山本竜隆先生をお迎えしました。

山本先生直々に解説して下さる貴重なこの特別講座に、ぜひご参加下さい！



*会場:ホリスティックヘルス情報室セミナー室

(地下鉄「溜池山王」駅9番出口徒歩2分)

「富士山朝霧高原での試み」申込として、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込下さい。振込をもって正式受付となります。

- ① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所
⑤連絡先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス

*zoom受講希望の方は「zoom希望」とお書き下さい。
(zoomソフトのセッティングはご自身でお願い致します)

★zoom オンライン受講対応講座★

■受講料:11,000円(税込)

■講師:山本竜隆/ 聖マリアンナ医科大学、昭和大学医学部大学院卒業。米国アリゾナ大学医学部統合医療(Integrative medicine) Associate Fellow(2000年~2002年)修了(アンドルー・ワイル主宰。富士・朝霧高原において、WELLNESS UNION(朝霧高原診療所、富士山静養園、日月倶楽部)を開設・運営している。

■日程:10/11(金)、12/13(金)19:15~21:15

< 各回の講座内容 >

★1回(10/11)「なぜ朝霧高原なのか?なぜ田舎なのか?田舎型ホリスティック医学の可能性」

都市における治療型ホリスティック医学のみならず、田舎や地方における養生型や地域活性型ホリスティック医学を目指して、東京から朝霧高原に拠点を移した理由や目的、また朝霧高原を選出するさいのポイントなどを紹介。田舎型ホリスティック医学を考えている方には必見の内容です。

★2回(12/13)「地域包括ケアシステムとホリスティック医学~社会的処方箋の視点~」

2025年に始まる地域包括ケアシステムは、ホリスティック医学に携わるすべての方にとってチャンスの到来と考えています。特に保険外のシステムは、医療や介護の範疇を超えていて、コミュニティの力が一つのカギになってくると思われます。第2回は、医療と社会モデルの両輪で行うスタイルについて整理しました。

■主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

